

24
25

 U-NEXT

 Premier
League



REPORT

サッカー試合解説レポート

MATCH

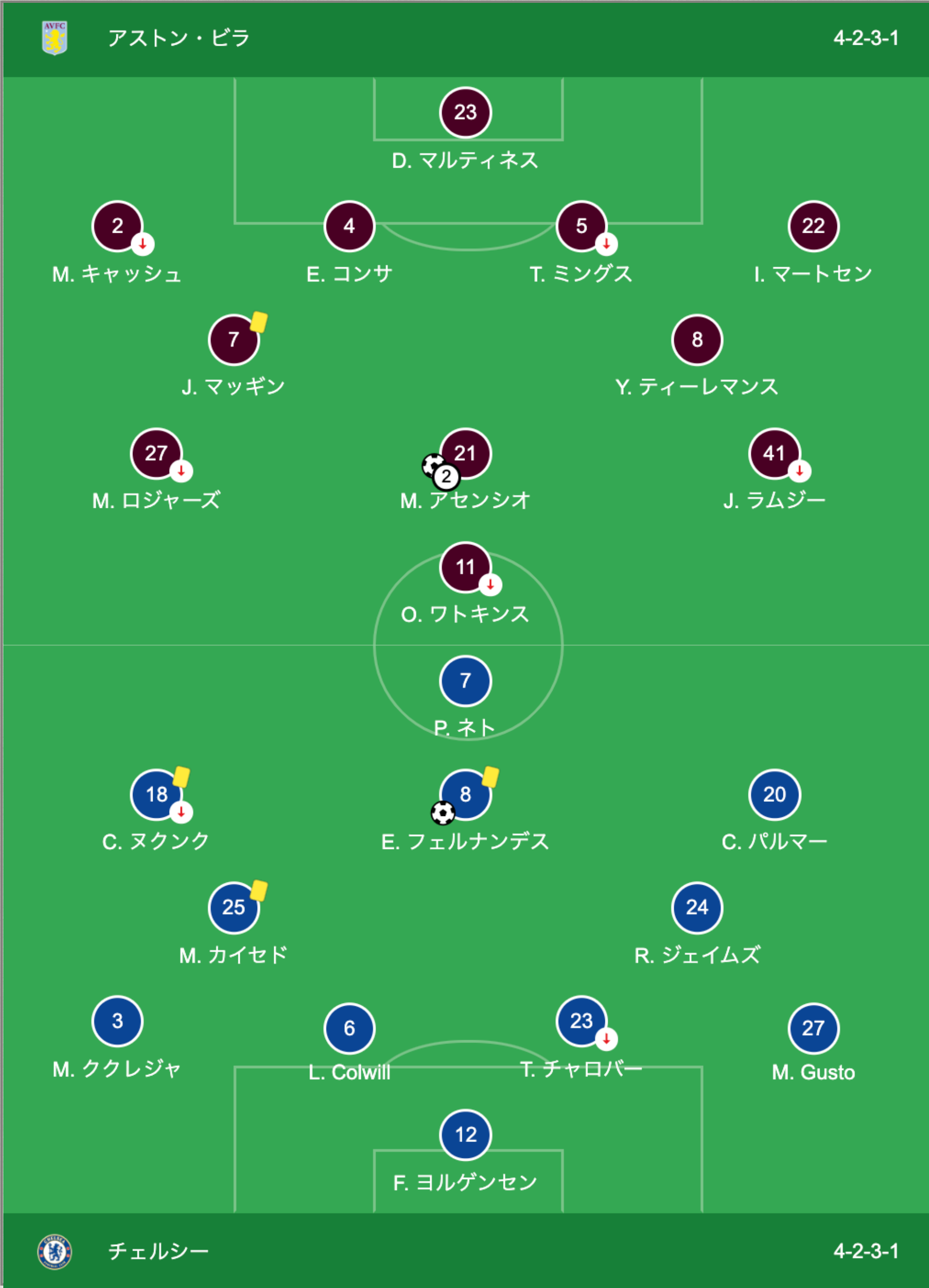
U-NEXT プレミアリーグ 【26】 0223_アストン・ヴィラ VS チェルシー

DATE

2025/02/23

NAME

田中裕介



MATCH REPORT

SCORE 2-1 (1st 0-1 2nd 2-0)

TOP3 point

- ・ チェルシーの「切り込み隊長」ネット
- ・ 千両役者が活躍したアストン・ヴィラ
- ・ 球際で死力を尽くした両中盤

Trivia of this match

- ・ この試合に向けてチェルシー指揮官マレスカは練習場で選手・スタッフを100人で集会をして士気を高めた
- ・ この日大活躍したヴィラのアセンシオの名前「マルコ」は往年の名選手マルコ・ファンバステンから来ている

【アストン・ヴィラ vs チェルシー 試合レポートまとめ】

(アストン・ヴィラの戦い方と試合展開)

前半：・ 右WGロジャーズを内側に入れてOMFアセンシオと絡み**中央突破**を目指したが、チェルシーも中央を固め続けるため効果的な攻撃ができず

- ・ 守備では自陣左サイドを起点とされネットに起点を作られて苦戦。(失点もネット→E・フェルナンデス)
- ・ 中盤以降はミドルサードでの相手ミスや奪取から素早くワトキンスを使う攻撃が機能
- ・ 左SB**マートセン**を高い位置に上げて相手右WGパーマーの守備の**ミスマッチ**を使う

後半：・ 左WGにラッシュフォードを投入。起点を作り単騎突破を図る

- ・ 中心の2 ボランチが優れたネガティブトランジションを見せ、ボールを回収するシーンが増加
- ・ **ボール支配率が上がり、攻撃の機会が増加。**
- ・ クロスとショートコーナーから**アセンシオが2ゴール**を決め、逆転勝利(アシストは共にラッシュフォード)
- ・ **連続ドロウの流れを断ち切り貴重な勝利で、チームに大きな勢いをもたらした**

(チェルシーの戦い方と試合展開)

前半：・ 前線の選手配置を変更し、機動力のある**ネット**をワントップに起用

- ・ ネットがサイドに流れ起点を作る策を採用(特に相手左サイド)
- ・ 右サイドからネットが素早く速いクロスを供給し、フェルナンデスが合わせて先制点
- ・ 前節大敗からネジを巻き直し**球際**でも激しく戦う

後半：・ アストン・ヴィラの圧力が強まり、徐々にボールを待つ場面が減少

- ・ クロスからピンチを招くシーンが増える
- ・ ショートコーナーの対応が甘く、さらに失点を重ねて逆転を許す
- ・ 攻撃面ではパーマーが抜け出し決定機を作るが活かせず（そのチャンスの前にエンクンクに出したラストパスも合わず）

(総評)

チェルシーが先制しながらも、アストン・ヴィラが後半選手交代で流れを掴み、逆転勝利した試合だった。 アストン・ヴィラにとっては連戦の中で大きな勝利となり、チェルシーにとっては前半の闘いや球際も戦えていただけに勝ち点は持って帰りたい試合だった。個人的なMVPは2得点のアセンシオ。次点は中盤でファイトし続けたマッギン。敗れたチェルシーからMIPは最後まで走り続けたネットを挙げたい。